

# 環境経営レポート

実施期間

2022年6月1日 ~ 2023年5月31日



© 日本キャストブル工業株式会社



作成日：2023年 8月 1日

# 目次

ごあいさつ	.....	P. 2	
会社概要・会社の歩み	.....	P. 3 ~	P. 4
取扱商品	.....	P. 5	
環境理念・方針	.....	P. 6	
経営理念・方針	.....	P. 7	
環境経営目標計画	.....	P. 8 ~	P. 9
組織図・役割・責任	.....	P. 10	
本年度の使用実績	.....	P. 11	
今年度の実施状況			
I. 汚泥・がれきの削減	.....	P. 12 ~	P. 13
II-1. LPG使用量の削減	.....	P. 14 ~	P. 15
II-2. 電力使用量の削減	.....	P. 16 ~	P. 17
II-3. 水使用量の削減	.....	P. 18 ~	P. 19
III. 化学物質を適正に管理する	.....	P. 20	
IV. 環境に配慮した新製品開発の提案	.....	P. 21	
V. 社員教育の実施	.....	P. 22	
日本キャストブル工業新聞 ~社長交代~	.....	P. 23	
安全衛生・防災活動・健康促進	.....	P. 24 ~	P. 27
環境推進委員会	.....	P. 28 ~	P. 31
SDGs	.....	P. 32 ~	P. 33
社内活動	.....	P. 34	
地域貢献	.....	P. 35	
社内教育	.....	P. 36	
環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果・違反、訴訟等の有無	.....	P. 37	
代表者による全体の評価と見直し・指示	.....	P. 38	

# ごあいさつ

2020年より猛威を振るった新型コロナウイルスも、2023年5月より「5類感染症」に移行され、これまでの様々な制限下における生活は、少しずつコロナ前に戻る兆しが見えてきました。

新型コロナウイルスによる世界的なショックに伴い、我々の環境は大きく変化しました。

人類が今まであまり経験してこなかった変化に、人々は多様な価値観のもと、人同士の関係性や働き方などへ新たな対応を見出す必要性を余儀なくされたことは、個人や会社にとって非常に重要な経験です。

そういった貴重な経験を活かすべく、地球温暖化や環境汚染、人口爆発による食糧問題など、我々の生活に密着した課題に対して、エコアクション21を通じ、取り組みたい所存です。

経営ビジョンにある「サステナブル社会への貢献」とエコアクション21の活動をリンクさせ、SDGsに向けた取り組みとして平和で豊かな社会の実現を目指してまいります。

勇気をもって、会社一丸で新たなことにチャレンジします。

日本キャストブル工業株式会社

代表取締役 **石野 統輝也**



# 会社概要

会社名 日本キャストブル工業株式会社

所在地 〒705-0132  
岡山県備前市三石573番地  
TEL : (0869) 62-0555  
FAX : (0869) 62-0722

代表者 代表取締役 石野 統輝也

社員数 41名 (2023年6月1日時点)

資本金 25,000,000 円

エコアクション21対象組織・活動 全社、全活動

事業内容 ○不定形耐火物の製造・販売  
・パッチング材 ・プラスチック材 ・キャストブル耐火物材  
・モルタルコーティング材 ・プレキャストブロック  
○取鍋施行 (キャストイングサービス)



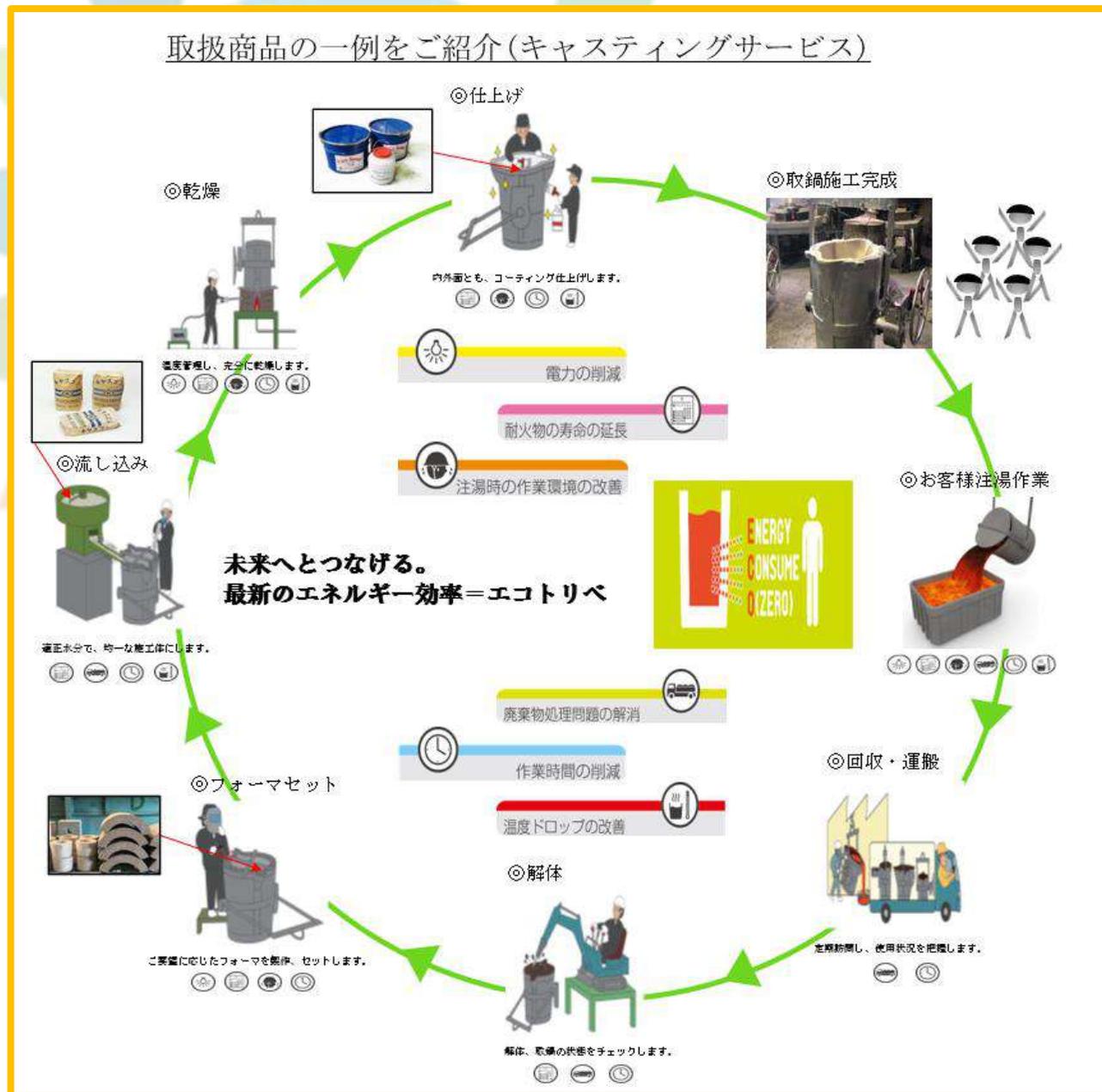
# 会社の歩み

- 1950年4月 前身である三石耐火工業有限会社を設立。
- 1964年2月 日本キャストブル工業株式会社を設立。ラミング耐火物の製造販売を開始。
- 1965年 ウェットパン1基設置。
- 1966年 レイモンドミル1基設置。集塵装置設置。
- 1967年 不焼成用ドライヤー設置。
- 1968年 全国を12地区に分割し、約60社と代理店・販売店契約。
- 1969年 マイクロカーを導入し、全国PR活動とアフターサービスを開始。資材倉庫、製品倉庫完成。
- 1970年 粉体炉材プラント、重鉄骨製品積載場完成。
- 1975年 カンタルスーパー試験炉設置。原料置場完成。
- 1976年 エクストルーダー設置。
- 1980年 試験研究室完成。
- 1984年 ミキサー用原料電動輪設置。
- 1987年 配合タンク計量ライン完成。
- 1988年 集塵装置設置（16台）。
- 2006年 ISO9001：2000認証取得。
- 2009年 石野充信が代表取締役社長に就任。
- 2018年 ユースエール認定（青少年の雇用の促進等に関する法律）取得。
- 2020年 事業継続力強化計画認定。
- 2021年 エコアクション21認証登録。
- 2022年 岡山県BCP認定制度認定。  
石野統輝也が代表取締役社長に就任。  
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰特別賞受賞。
- 2023年 健康経営優良法人2023認定。



# 取扱商品

## 取扱商品の一例をご紹介します(キャストイングサービス)



### パッチング材



耐火性骨材と可塑性材料、バインダー等を加え、水で練り混練した土状の耐火物製品

### プレキャストブロック



キャストابل耐火物材を、所定の形状にあらかじめ流し込み成形した耐火物製品

### キャストابل耐火物材



耐火性骨材にアルミナセメントやバインダー等を加え混ぜ合わせた粉末状の耐火物製品

### モルタル・コーティング材



耐火レンガの目地材として使用され、熱硬性や気硬性など様々な用途で使用できる耐火物製品

### ラミング材



プラスチック材よりも可塑性及び水分を少なくし容積安定性を高めた湿った粒粉状の耐火物製品

### キャストイングサービス



様々な注湯容器の炉材開発から、設計・施工までの一貫した業務を提供するサービス

## 環境経営理念

耐火物メーカーとして環境負荷の軽減に努め、地球環境保全と調和に配慮し、次世代に継承できる環境の実現を目指します。

## 環境経営方針

環境経営マネジメントシステムを構築・運用し、継続的に改善します。

1. 汚泥・がれきの削減を最重要分野として取組みます。
2. 省エネルギー・省資源の推進、リサイクル率の向上に努めます。
3. 化学物質を適正に管理します。
4. 環境に配慮した新製品開発を行います。
5. 社員に持続可能な環境教育を推進し、意識の高揚と徹底を図ります。
6. 環境関連法規・顧客が求める環境事項を遵守します。
7. 環境方針を全社員に周知徹底します。

制定日：2022年 8月 2日

代表取締役 **石野 統輝也**

## 経営理念

人間性を高め、  
和心と使命感で、  
静かに熱く社会の役に立つ

## 経営方針

1. 全社員の成長と幸せを追求し、
2. お客様にとって、なくてはならない存在になり、
3. 分けていただいた利益で社会へ奉仕する

制定日：2022年 8月 2日

代表取締役 石野 統輝也

# 環境経営目標計画(60期・3年目)

2022年 6月～2023年 5月

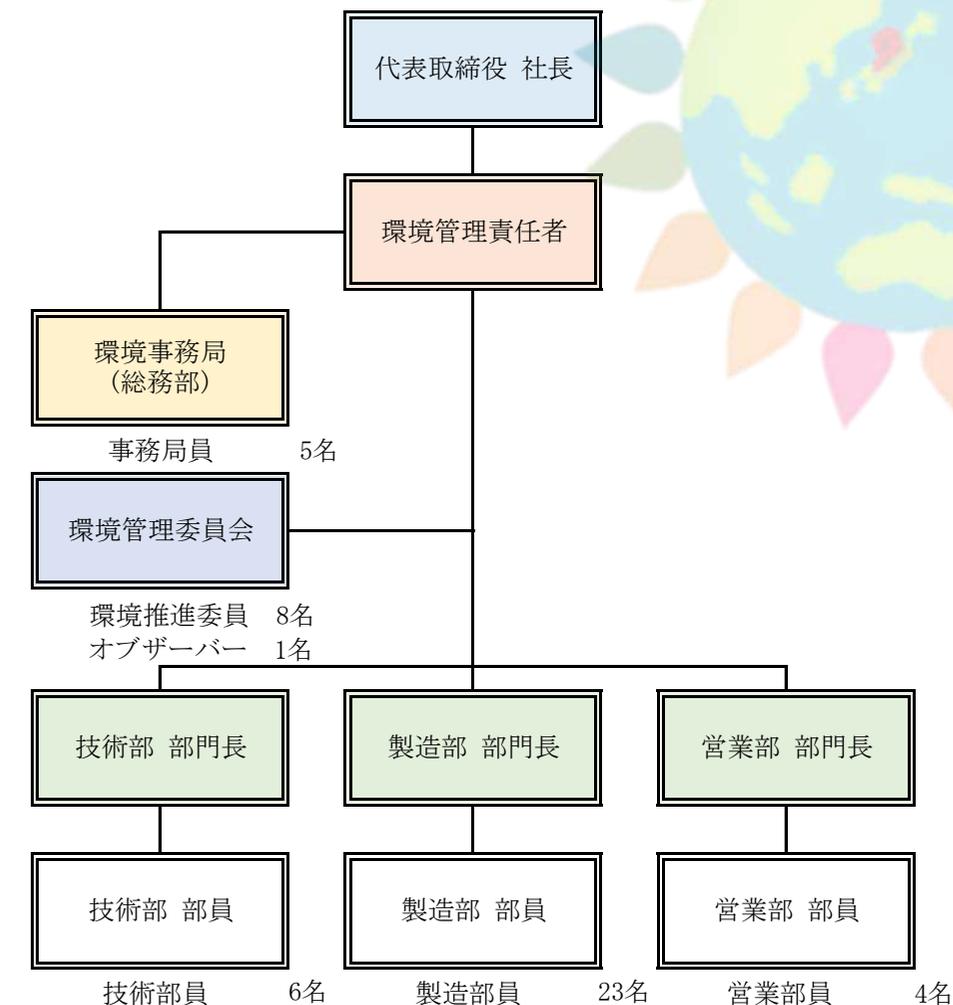
環境経営目標	基準値		60期
I. 汚泥・がれきの削減  単位： 産廃(汚泥・がれき)t/生産t	0.0499	目標	0.0484 (△3%)
	基準期間	達成 手段	①廃棄物の見える化を行う ②産廃物の削減方法を検討する
	2019.6～2020.5 (57期)		
II-(1) LPG使用量の削減  単位： LPG使用量kg/総生産t数(取鍋)	233.22	目標	228.25 (△2%)
	基準期間	達成 手段	①サンプル取鍋の実測する
	2019.6～2020.5 (57期)		
II-(2) 電力使用量の削減  単位： kWh/生産t	46.1	目標	45.2 (△2%)
	基準期間	達成 手段	①空調温度の適正化(冷房26℃暖房22℃) ③電力量のチェックと比較
	2019.6～2020.5 (57期)		
II-(3) 水使用量の削減  単位： m <sup>3</sup>	665.00	目標	651.70 (△2%)
	基準期間	達成 手段	①水使用量のチェックと比較 ②節水運動の継続
	2019.6～2020.5 (57期)		
III. 化学物質を適正に管理	実績なし	目標	代替物質の調査
	基準期間	達成 手段	①代替物質の調査をする ②科学薬品の表示・掲示を実施 又、取鍋手順書の周知 ③製造品のSDS最新版管理継続
	2019.6～2020.5 (57期)		
IV. 環境に配慮した新製品 開発の提案  単位： ①提案数 ②提案数	実績なし	目標	高耐用による産廃削減・断熱効果による 溶湯温度(ドロップ対策等)の継続提案
	基準期間	達成 手段	①市場・顧客情報の提案調査 ②提案案件受注件数
	2019.6～2020.5 (57期)		
V. 社員教育の実施	実績なし	目標	①1回実施/年
	基準期間	達成 手段	①SDGs体験型研修の導入
	2019.6～2020.5 (57期)		

# 環境経営目標計画(61期・4年目)

環境経営目標	基準値		61期 (2023年6月～2024年5月)	62期 (2024年6月～2025年5月)	63期 (2025年6月～2026年5月)
I. 汚泥・がれきの削減	0.0499	目標	0.0474 (△5%)	0.0474 (△5%)	0.0474 (△5%)
	単位： 産廃(汚泥・がれき)t/生産t	達成手段	①アップサイクルの検討 ②産廃(製品)の削減	①アップサイクルの実施 ②生産工程の歩留まりを削減する	①アップサイクルの実施 ②在庫数量の適正化
II-(1) LPG使用量の削減	233.22	目標	225.06 (△3.5%)	225.06 (△3.5%)	221.56 (△5.0%)
	単位： LPG使用量kg/総生産t数 (取鍋)	達成手段	①乾燥削減の集計及び分析 ②電気等の熱電源を利用可能か検証	①乾燥削減の集計及び分析 ②電気等の熱電源への転換を行う	①乾燥削減の集計及び分析 ②電気等の熱電源への転換を行う
II-(2) 電力使用量の削減	46.1	目標	44.7 (△3%)	44.2 (4%)	44.0 (△4.6%)
	単位： kWh/生産t	達成手段	①空調温度の適正化 ②節電の周知徹底 ③電力量のチェックと比較	①照明器具(LED)更新 ②節電の周知徹底 ③電力量のチェックと比較	①照明器具(LED)更新 ②節電の周知徹底 ③電力量のチェックと比較
II-(3) 水使用量の削減	665.00	目標	645.05 (△3%)	638.40 (△4%)	635.00 (△4.5%)
	単位： m <sup>3</sup>	達成手段	①水使用量のチェックと比較 ②節水運動の継続 ③節水チェック	①水使用量のチェックと比較 ②節水運動の継続	①水使用量のチェックと比較 ②節水運動の継続
III. 化学物質を適正に管理	実績なし	目標	代替物質への切り替え検討	代替物質への切り替え検討	代替物質への切り替え検討
	単位： ①調査数 ②提案数	達成手段	①代替物質の切り替えテスト	①代替物質の切り替えテスト	①代替物質の切り替えテスト
IV. 環境に配慮した新製品開発の提案	実績なし	目標	高耐用による産廃削減・断熱効果による溶湯温度(ドロップ対策等)の継続提案	高耐用による産廃削減・断熱効果による溶湯温度(ドロップ対策等)の継続提案	高耐用による産廃削減・断熱効果による溶湯温度(ドロップ対策等)の継続提案
	単位： ①調査数 ②提案数	達成手段	①市場・顧客情報の提案調査 ②提案案件受注件数	①市場・顧客情報の提案調査 ②提案案件受注件数	①市場・顧客情報の提案調査 ②提案案件受注件数
V. 社員教育の実施	実績なし	目標	① 合格者 1名 ② 1回実施/年	① 合格者 1名 ② 1回実施/年	① 合格者 1名 ② 1回実施/年
	単位： ①調査数 ②提案数	達成手段	①eco検定受験 ②カードゲーム(SDGs)実施	①eco検定受験 ②カードゲーム(SDGs)実施	①eco検定受験 ②カードゲーム(SDGs)実施

# 組織図・役割・責任

## 1. 組織図



## 2. 責任

経営に関する  
統括責任者

環境活動の  
構築・運用責任者

環境活動の  
取りまとめ管理

環境活動の  
評価・協議をする

環境活動を  
遂行する管理責任

環境活動実施責任者

## 3. 役割

代表取締役 社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境経営方針の承認、見直しをする</li> <li>○代表者による全体の評価並びに見直しと指示を実施する</li> <li>○社員に対する教育訓練計画書の見直しを実施する</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境経営目標・環境経営目標計画を実施し、達成状況を報告する</li> <li>○環境関連法規制等取りまとめ、社員に対する教育訓練計画を確認する</li> <li>○環境経営レポートを確認する</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各部門の環境経営目標・環境経営目標計画の実績を集計し作成する</li> <li>○環境推進委員会の補佐を行い、議事録を作成する</li> <li>○環境経営レポートを公開する</li> </ul>
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境経営目標の実施状況を評価し、協議する</li> <li>○環境経営目標計画の実施状況を評価し、協議する</li> <li>○社員に対する教育内容を協議する</li> </ul>
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自部門における環境経営目標・環境経営計画の策定・評価を実施する</li> <li>○自部門の社員に対する教育・訓練を実施する</li> <li>○自部門における環境経営方針、BCP、防災マニュアルの内容を周知する</li> </ul>
全社員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚する</li> <li>○決められたことを守り、自主性・積極的に環境活動に参加する</li> <li>○BCP、防災マニュアル訓練を実施する</li> </ul>

# 本年度の使用実績

## エネルギー使用量

- 電力事業者別CO<sub>2</sub>排出係数 (2021. 6～2022. 05)  
 (株)リックスホ イト 2021. 6～2021. 11  
 0. 489kg-CO<sub>2</sub>/kWh (77, 256. 62kg-CO<sub>2</sub>)  
 中国電力(株) 2021. 12～2022. 5  
 0. 531kg-CO<sub>2</sub>/kWh (79, 977. 10kg-CO<sub>2</sub>)  
 ※R2年度実績 R4. 1. 7 環境省・経済産業省公表
- 電力事業者別CO<sub>2</sub>排出係数 (2022. 6～2023. 05)  
 中国電力(株) 2022. 6～2023. 5  
 0. 540kg-CO<sub>2</sub>/ kWh (161, 937. 90kg-CO<sub>2</sub>)

## 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量 (Kg-CO<sub>2</sub>)

排出量 304, 518  
 前年量 334, 774  
 削減率 9. 04%

## ●電力量

使用量 299. 885kWh  
 前年量 308, 605kWh  
 削減率 2. 83%

## ●LPG使用量

使用量 37, 261kg  
 前年量 47, 915kg  
 削減率 22. 24%

## ●ガソリン使用量

使用量 1, 162L  
 前年量 850L  
 削減率 ▲36. 71%

## ●灯油使用量

使用量 10L  
 前年量 500L  
 削減率 98. 00%

## ●軽油使用量

使用量 7, 694L  
 前年量 6, 584L  
 削減率 ▲16. 86%

## ●A重油使用量

使用量 3, 035L  
 前年量 5, 015L  
 削減率 39. 48%

## 産業廃棄物排出量 (t)

産廃量 367, 680  
 前年量 392, 218  
 削減率 6. 25%

## 水使用量 (m<sup>3</sup>)

使用量 604  
 前年量 508  
 削減率 ▲18. 9%

## 化学物質 (PRTR) 取扱量 6月～翌年5月末 (kg)

取扱量 1. 514  
 前年量 1. 809  
 削減率 16. 31%



# I. 汚泥・がれきの削減 ①

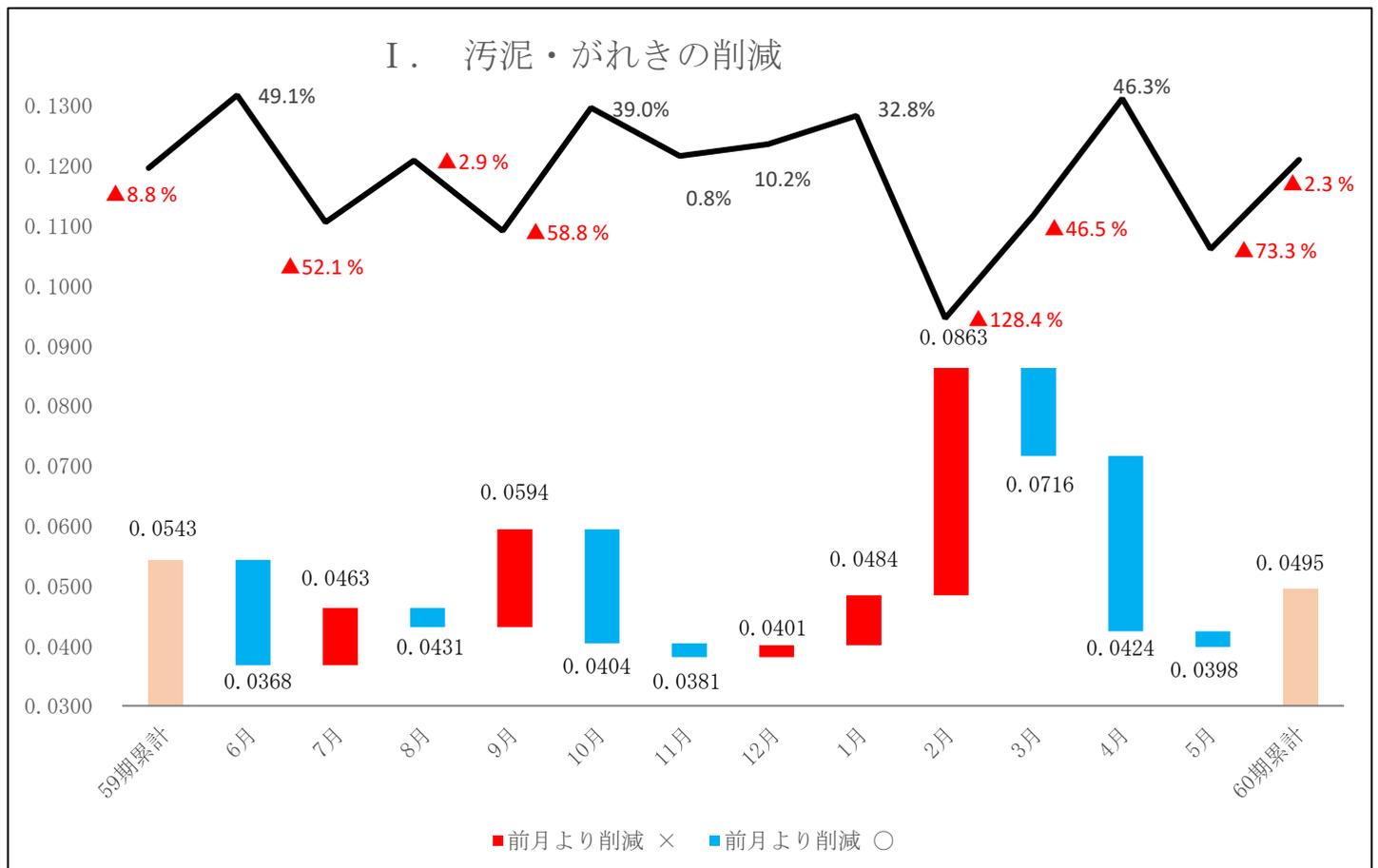
基準年度実績	0.0499
基準年度比削減率	2%
本年度目標	0.0484



2022年6月～2023年5月

単位：産廃(汚泥・がれき類) t/生産 t

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	累計
基準値	0.0724	0.0305	0.0419	0.0374	0.0663	0.0384	0.0447	0.0720	0.0378	0.0489	0.0789	0.0230	0.0499
目標値	0.0702	0.0296	0.0406	0.0363	0.0643	0.0372	0.0433	0.0699	0.0366	0.0474	0.0766	0.0223	0.0484
実績値	0.0368	0.0463	0.0431	0.0594	0.0404	0.0381	0.0401	0.0484	0.0863	0.0716	0.0424	0.0398	0.0495
削減率	49.1%	▲52.1%	▲2.9%	▲58.8%	39.0%	0.8%	10.2%	32.8%	▲128.4%	▲46.5%	▲46.3%	▲73.3%	▲2.3%
達成状況													



# I. 汚泥・がれきの削減 ②

○本年度の達成手段

- ①産廃物の見える化を行う
- ②産廃物の削減方法を検討する

## 総括

産廃物の推移を把握して、削減に取り組む施策を実施できた。社員に意識付けができた取り組みとなった。

次年度への取組 P.9 参照



### ①産廃物の見える化

達成手段 → 産廃物の推移を把握する

前年に引き続き、産業物の見える化を進めました。2年間実施した成果、廃棄物への意識付けができたと思います。

廃棄物を見える化することで、前年より10.8%削減しました。



### ②産廃物の削減方法を検討する

達成手段 → リサイクルできる業者を探す (1社以上)

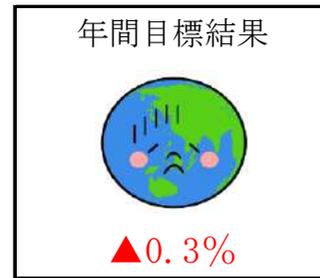
リサイクルできると思われる業者さん、4社に問い合わせを実施しましたが、対応ができないとのことでした。今後は、別のアプローチで削減方法を検討していきます。

木パレット・段ボール紙の再利用を行っています。



## Ⅱ-1. LPG使用量の削減 ①

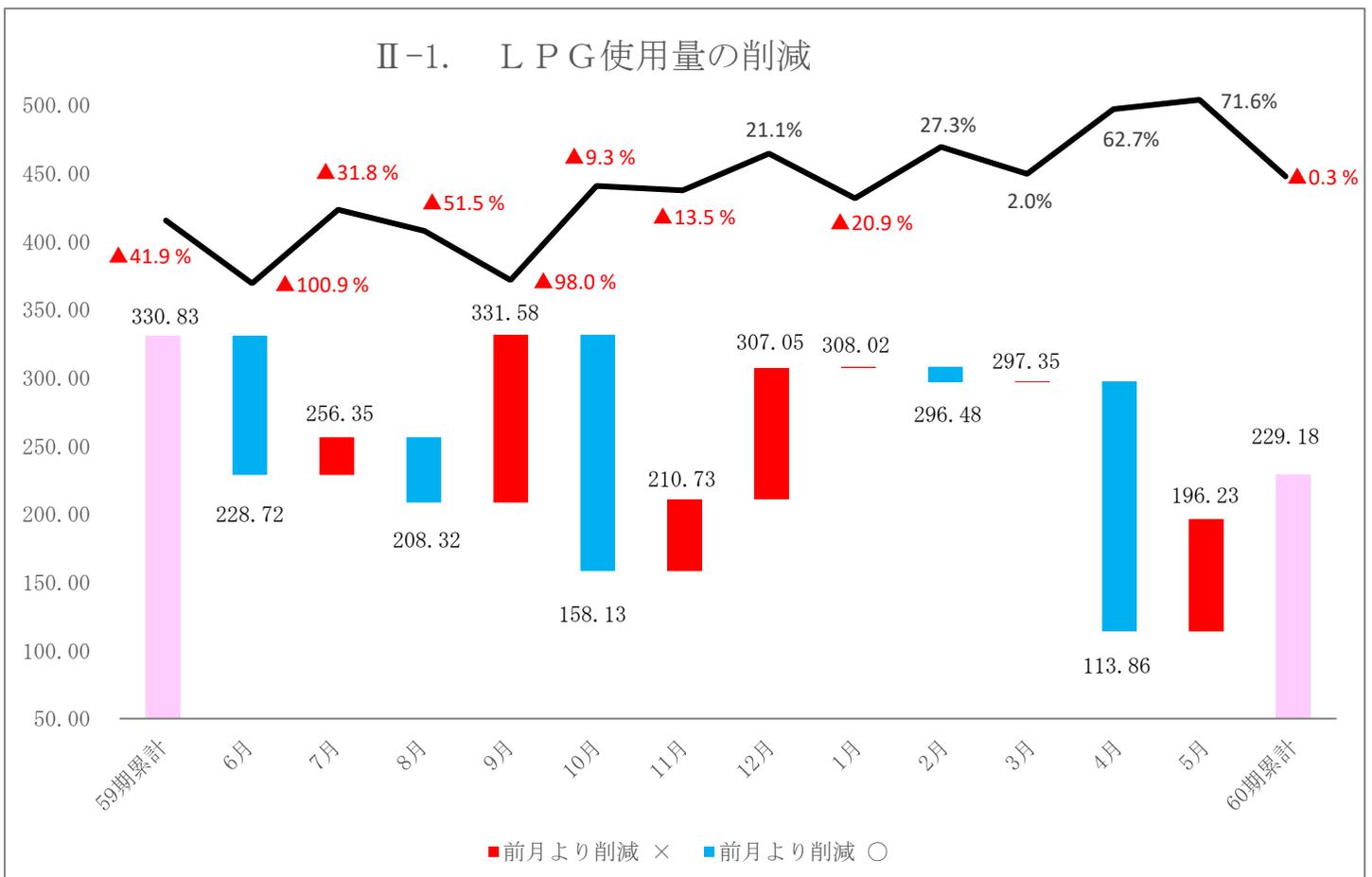
基準年度実績	233.22
基準年度比削減率	1%
本年度目標	228.25



2022年6月～2023年5月

単位：LPG使用量kg(ローリー)/総生産t数(取鍋)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	累計
基準値	113.82	194.54	137.50	167.45	144.70	185.72	389.14	254.70	407.92	303.48	304.92	690.32	233.22
目標値	111.55	190.65	134.75	164.10	141.81	182.00	381.36	249.60	399.76	297.41	298.82	676.52	228.56
実績値	228.72	256.35	208.37	331.58	158.13	210.73	307.05	308.02	296.48	297.35	113.86	196.23	229.18
削減率	▲100.9%	▲31.8%	▲51.5%	▲98.0%	▲9.3%	▲13.5%	▲21.1%	▲20.9%	27.3%	2.0%	62.7%	71.6%	▲0.3%
達成状況													



## II-1. LPG使用量の削減 ②

### ○本年度の達成手段

#### ①サンプル取鍋を実測する

総括

改善傾向が見られた1年だった。  
取り組み前は、使用量の削減に意識が  
いってなかったが、意識付け  
ができた取り組みになった。

次年度への取組 P.9 参照



#### ①サンプル取鍋を実測する



### データ収集とデータ分析及び炉材検証



#### ① 行動計画作成



#### 燃焼効率削減案を計画

炉内温度	燃焼時間	燃焼効率	燃焼温度	燃焼圧力	燃焼速度	燃焼効率	燃焼温度	燃焼圧力	燃焼速度
100	10	100	100	100	100	100	100	100	100
200	20	200	200	200	200	200	200	200	200
300	30	300	300	300	300	300	300	300	300
400	40	400	400	400	400	400	400	400	400
500	50	500	500	500	500	500	500	500	500
600	60	600	600	600	600	600	600	600	600
700	70	700	700	700	700	700	700	700	700
800	80	800	800	800	800	800	800	800	800
900	90	900	900	900	900	900	900	900	900
1000	100	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

前年にLPGの制御盤異常が発覚し、補修を実施しました。  
補修後の、データ収集と分析を行いながら、燃焼効率の削減につながる取り組みを行うことができました。

#### ④ 削減成功



#### ② 各部門で実施



燃焼効率	燃焼時間	燃焼効率	燃焼温度	燃焼圧力	燃焼速度	燃焼効率	燃焼温度	燃焼圧力	燃焼速度
100	10	100	100	100	100	100	100	100	100
200	20	200	200	200	200	200	200	200	200
300	30	300	300	300	300	300	300	300	300
400	40	400	400	400	400	400	400	400	400
500	50	500	500	500	500	500	500	500	500
600	60	600	600	600	600	600	600	600	600
700	70	700	700	700	700	700	700	700	700
800	80	800	800	800	800	800	800	800	800
900	90	900	900	900	900	900	900	900	900
1000	100	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

#### ③ 実験中



約 **5** % の削減に成功



**燃焼効率削減計画**

燃焼効率削減計画の目的  
燃焼効率削減計画の目的は、燃焼効率を向上させ、燃焼効率を向上させることである。

燃焼効率削減計画の目標  
燃焼効率削減計画の目標は、燃焼効率を向上させることである。

燃焼効率削減計画の実施方法  
燃焼効率削減計画の実施方法は、燃焼効率を向上させることである。

燃焼効率削減計画の成果  
燃焼効率削減計画の成果は、燃焼効率を向上させることである。

燃焼効率削減計画のまとめ  
燃焼効率削減計画のまとめは、燃焼効率を向上させることである。

燃焼パターン変更 (案)

## Ⅱ-2. 電力使用量の削減 ①

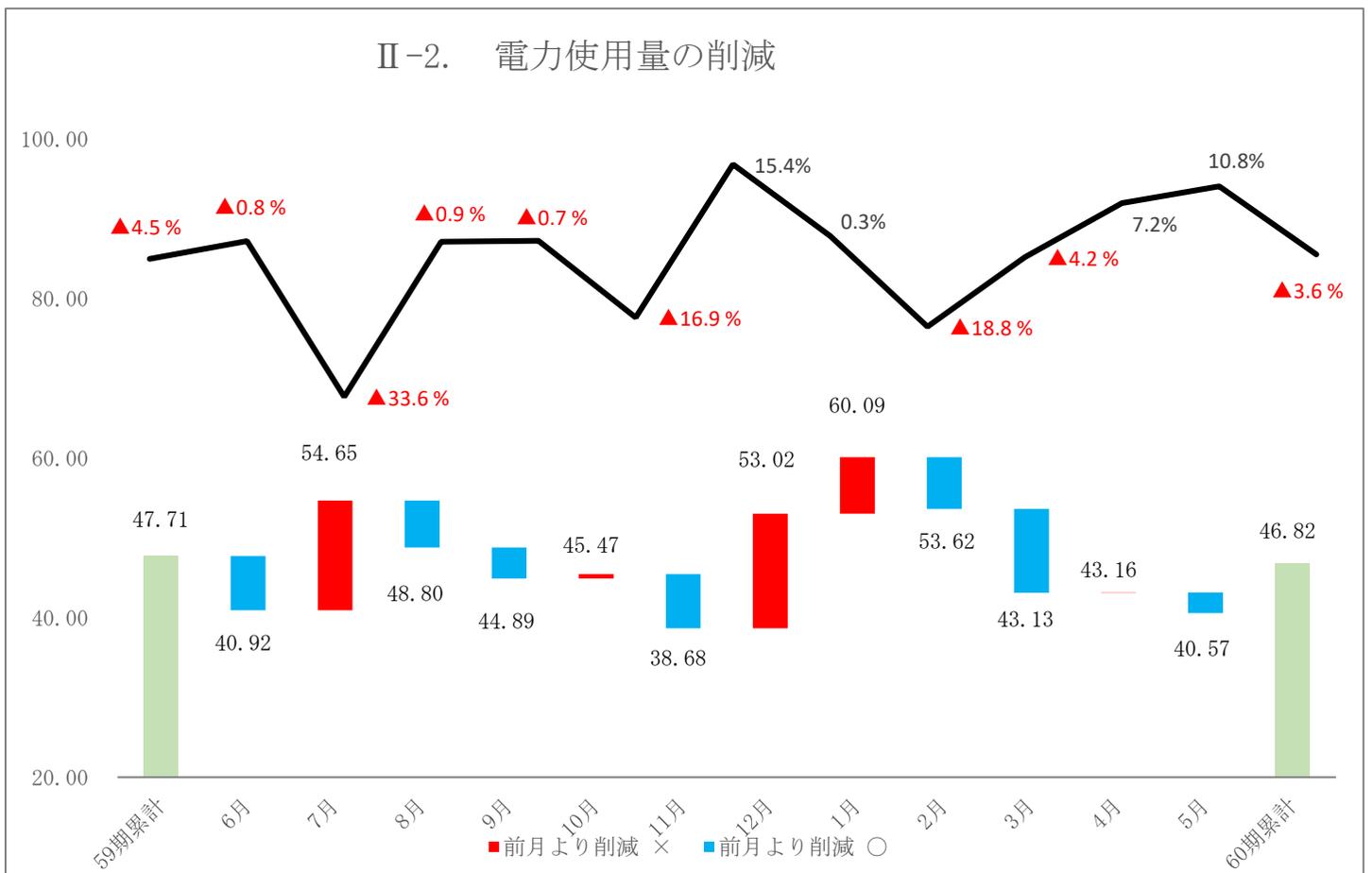
基準年度実績	46.1
基準年度比削減率	1%
本年度目標	45.2



2022年6月～2023年5月

単位： kWh/生産 t 数

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	累計
基準値	40.58	40.91	48.38	44.58	38.90	45.70	53.19	50.58	51.45	46.45	48.39	48.95	46.1
目標値	39.77	40.09	47.42	43.69	38.12	44.79	52.13	49.57	50.42	45.52	47.42	47.97	45.2
実績値	40.92	54.65	48.80	44.89	45.47	38.68	53.02	60.09	53.62	43.13	43.16	40.57	46.8
削減率	▲0.8%	▲33.6%	▲0.9%	▲0.7%	▲16.9%	15.4%	0.3%	▲18.8%	▲4.2%	7.2%	10.8%	17.1%	▲3.6%
達成状況	😞	😭	😞	😞	😭	😊	😊	😭	😞	😊	😊	😊	😞



## Ⅱ-2. 電力使用量の削減 ②

### ○本年度の達成手段

- ①空調温度の適正化
- ②電力量のチェックと比較
  - ・節電の周知

### ①空調温度の適正化

#### ・チェックシートの作成

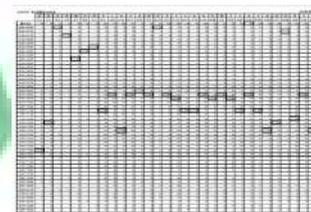
事務所1F・2F、現場休憩室、研究室の空調温度を不定期に抜き打ちで巡回を実施しました。



チェックシート



一覧表と  
チェックシート



### 節電の周知

エアコンの設置場所、照明のスイッチがある場所に啓蒙イラストを作成し、掲示しています。



26°C



22°C



## 総括

電力使用量は9.9%減、生産量が11.2%減で、略59期と同水準となった。



次年度への取組 P.9 参照

## ②電力量の チェックと比較

### ・電力使用量の把握

チェックシートで毎月、各場所の使用量の把握をしています。また、最大需要電力がひと目で分かるように毎月一覧表を作成しています。



## Ⅱ-3. 水使用量の削減 ①

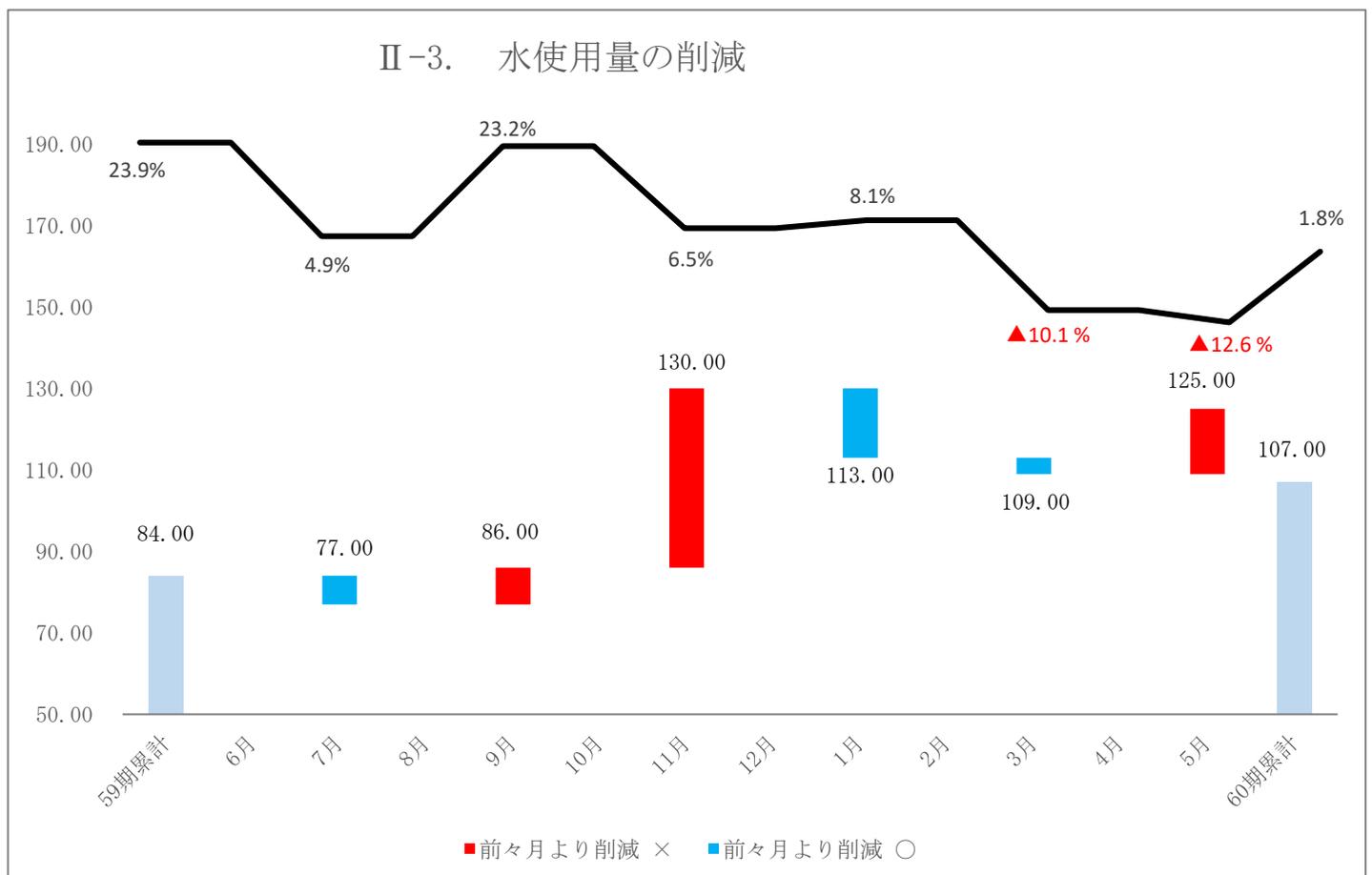
基準年度実績	665.00
基準年度比削減率	1%
本年度目標	651.70



2022年6月～2023年5月

単位： m<sup>3</sup>

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	累計
基準値		81		112		139		123		99		111	665
目標値		79		110		136		121		97		109	652
実績値		77		86		130		113		109		125	640
削減率		4.9%		23.2%		6.5%		8.1%		▲10.1%		▲12.6%	1.8%
達成状況													



## Ⅱ-3. 水使用量の削減 ②

### ○本年度の達成手段

- ①水使用量のチェックと比較
- ②節水運動の継続

### ①水使用量のチェックと比較

- ・一覧表による確認

一覧表でメータ設置場所の水使用量を継続して、毎月確認しています。

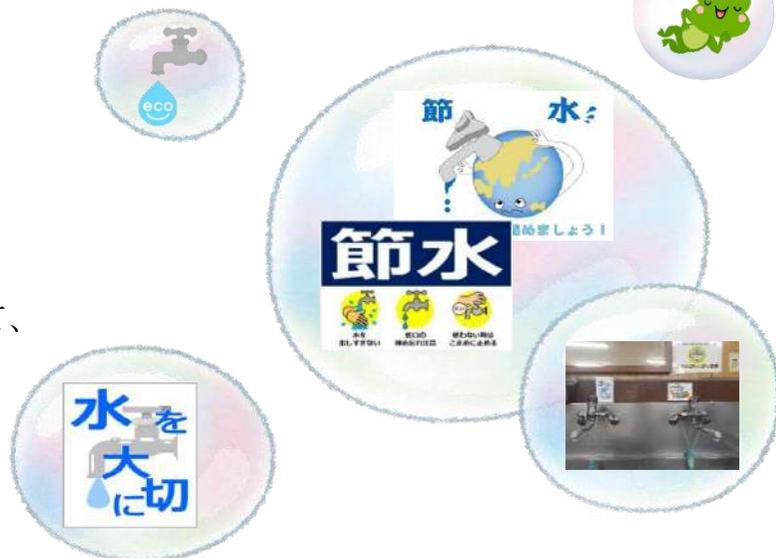
The image shows two side-by-side tables with columns for location, meter number, and monthly water usage. Below each table is a small grid of red and white circles, likely representing a status or trend indicator.



### ②節水運動の継続

- ・節水の啓蒙活動

節水運動を継続して行っています。啓蒙ポスター等のデザインを変えて、掲示しています。



## 総括

2022年8月から下水道料金がかかるようになったが、節水の周知徹底の継続で基準期と比べて3.8%削減できた。

次年度への取組 P.9 参照

### トイレを新調しました

現場休憩室のトイレを洋式に変更しました。以前は、和式トイレでしたが、衛生面や消費電力、使用する水の量を抑えられます。節電・節水に期待が出来ます。



### Ⅲ. 化学物質を適正に管理する

### 総括

調査件数は少なかったが使用する第一種指定化学物質が1種減らせる見込み（アルミン酸ソーダ）

次年度への取組 P.9 参照

○本年度目標	結果
第2種指定化学物質及び毒物・劇薬に該当する薬品類を使用量の削減の検討対象とする	

基準年度実績 実績なし

実施期間： 2022年6月～2023年5月（60期）

①代替物質調査	6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
第1種指定化学物質、劇物の代替品調査	×	×	×	×
達成状況				
②化学薬品の表示・掲示実施、手順の周知	6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
化学薬品の掲示の確認／手順の周知	×	×	×	×
達成状況				
③製造品のSDSの発行管理	6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
製品SDSの最新版管理	○	○	○	○
達成状況				

評価基準： 目標達成 ○ 未実施 ×



劇物対象製品の代替えを検討しました。今期に検討を重ね、来期（61期）から切替えができることになりました。安全職場に、一步前進しました。



# V. 社員教育の実施

## 総括

本年度は、主にSDGsの取組みについて知識を深めた。次年度もより多くの社員の知見が広がることを期待します。

次年度への取組 P.9 参照

○本年度目標	結果
社員に持続可能な環境教育を推進し、意識の高揚と徹底を図ります	

実施期間： 2022年6月～2023年5月(60期)

### ○本年度の達成手段

### SDGs体験型研修の導入



2022年9月27日  
環境学習出前講座の実施



2023年3月17日  
RBCコンサルタント株式会社様による講演会に参加

2022年8月5日(金)  
おかやま環境教育ミーティング参加



一般的な環境に対する自覚を高める	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標結果
The SDGアクションカードゲームXを行う			●			×				●		●	
達成状況													
「環境学習出前講座」の実施						●							
達成状況													
地域ボランティア							●						
達成状況													

実施：● 未実施：×

その他の環境教育	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標結果
緊急時対応訓練									●				
達成状況													

実施：● 未実施：×

# 社長交代

三  
社代  
長目

## 石野統輝也

from NIPPON CASTABLE INDUSTRY CO., LTD



日本キャスタブル工業新聞

号外

発行元  
環境事務局  
発行日 R5.1.5



認証番号 0013414



環境問題は持続可能な経済社会の脅威です。企業においても、形だけ・イメージだけの時代は終わり、より実効性のある活動が評価されると認識しております。環境への取組みが、経営と一体化することで、新たな企業価値が生まれ、未来へ向けて力強い組織を作っていくことができます。社内はもちろんのこと、お客様・地域なども連携して一体感のある活動をしていきます。



Q1. 環境推進委員長を務めて3年目になりますが、感想をお願いします。  
私自身も公私共に、環境保全に関する意識が高まりました。自ら先頭となり、舵を切る事も多く大変ですが、とてもやりがいを感じています。

Q2. 今後、環境推進委員会がどのようになっていって欲しいですか？  
問題点や改善点が起った時には、一丸となって前向きに取り組んでいける組織になって欲しいです。

Q3. 環境推進委員会のメンバーにひと言をお願いします。  
業務で忙しい中、委員会活動があったりと大変だと思いますが、推進委員会の活動を通じて、成長してもらえれば嬉しいです。日常の業務や生活の中に活かせる内容も多々あると思いますので、私も含め皆で成長できるように頑張りましょう！

初代 環境推進委員長



## 安全衛生委員会



一年間の安全目標を每期ごとに定めて、安全に対する取組みを行っています。

今年度より初の取組みとして

「女性社員5Sパトロール」と「新人社員5Sパトロール」を実施しました。

女性社員や入社年月が浅い社員が加わる事で、普段は気付かない危険箇所や、新たな目線でのパトロールとなりました。



安全週間

SAFETY WEEK  
for Happiness

社内安全衛生週間に配布するヘルメットシールを、新調しました！

水に強い素材シールの希望があり、新たに作成しました。

## SAFEコンソーシアム

SAFEコンソーシアムとは

転倒・腰痛などの労働災害の防止に向けた取組みを進める団体。当社も加盟団体の一員になりました。



「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」

## 安全衛生活動

- 毎月1回 安全衛生委員会を開催  
5Sチェックを行い、工場内の危険個所のチェックを行っている。
- 年4回（1月・4月・7月・10月）安全衛生週間を設けて、安全に対する意識向上を図っている。
- 無災害記録
- SAFEコンソーシアム
- STOP転倒災害

## 無災害記録



無災害記録に挑戦中！！

災害が起こった翌日から、日数をカウントしています。無災害が今どれだけ続いているかを毎日確認することができます。

## STOP転倒災害

転倒災害を防ぐために、「工場内転倒マップ」を作成。注意喚起の掲示物も併せて貼っています。



工場内転倒マップ



提案

改善内容



改善前

改善



改善後

広い階段にするため、集塵機の排出口を移動させてはどうか？階段を広くとることができ、足の踏み外し防止につながる。

改善の結果、安全に階段の昇降ができ、踏み外しを未然に防止できました。

社員からの改善提案

→社内活動 P.34

## 防災への取り組み

## 消火訓練

2022年12月28日



東備消防組合様より5名お越しいただき、消火訓練を行いました。



消火訓練の様子



**更新**  
**済**

内容を確認し、毎年9月に更新を行っています。

## 災害時用備蓄品

# 防災活動

## AED設置

緊急事態に素早く対応できるように、AEDを設置しています。  
2023年6月 更新予定

- 安全手帳を社員全員に配布し、毎年1回更新を行う
  - ・BCP（事業継続計画）
  - ・防災マニュアル
- 消火訓練
- AED設置
- 災害時用備蓄品
- 岡山県BCP認定事業者
- 社内感染症対策
- 事業継続力強化計画認定



**更新**  
**済**

年1回在庫を確認しています。



事務所1階 受付



## 事業継続力強化計画認定

中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を、経済産業大臣に認定してもらいました。



## 社内感染症対策

## 岡山県BCP認定



社内での感染症対策の様子



・地震  
・風水害（台風・大雨・洪水）  
・感染症  
を想定し、BCPを策定しています。  
2つ星認定を受けています。



## 熱中症予防

毎年 7月中旬～9月中旬までの間、熱中症予防を実施。熱中症対策水を現場社員に配布しています。

垂れ幕設置



熱中症対策水



熱中症飴・タブレットは現場休憩室に常備しています。

## ラジオ体操



ラジオ体操の様子



ラジオ体操を毎朝全社員で行っています。朝一で体操を行うことで、体の調子を把握することの指針に役立っています。

# 健康促進 ①

## スマトレ

現場休憩室に設置しているデジタルサイネージでけんぽ体操「スマトレ」を映しています。



けんぽ体操の様子

## 喫煙スペース設置

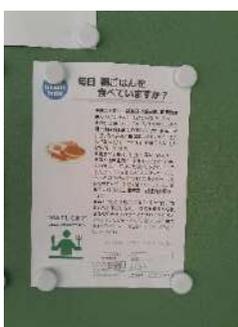


- 「健活企業」宣言 継続認定
- 毎朝のラジオ体操
- スマトレ
- 喫煙スペース設置
- 健康教育

職場環境の改善の一環として、喫煙スペースを設置しました。幅広い世代が働く職場環境では、将来に対する病気へのリスク軽減を考えて、誰もが気持ちよく働ける環境を整えています。

## 健康教育

社員の皆さんへの健康教育として、毎月一回協会けんぽ岡山支部様が配信しているメールマガジンを、イントラネットや社内掲示板を使い社員に情報発信を行っています。又、デジタルサイネージを利用し、様々な健康情報も配信しています☆



## 健康経営優良法人



## 「健康経営優良法人2023」認定



経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2023」（中小規模法人部門）に認定されました。今後も継続して認定されるよう、社員一人一人の健康管理を実施し、健康経営への取り組みを推進していきます。

### 健康経営優良法人認定制度とは？

地域の健康課題に即した取組や、日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優れた健康経営を実践している大企業、中小企業等の法人を顕彰する制度です。



認定証

## 健康促進 ②

- 健康経営優良法人2023 認定
- 健活企業宣言
- 高齢者雇用促進

## 健活企業宣言

粉塵作業職場の環境で、仕事を行っているため、一人ひとりの体調管理を、きめ細やかに整えることが必要だと考えています。

## 高齢者雇用促進

当社は2019年より

- ・65歳までの定年延長、及び65歳を超える継続雇用制度
- ・多様な勤務形態
- ・短時間勤務制度の導入等の取組が評価され、令和4年度「高齢者活躍企業コンテスト」において独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰の『特別賞』に選ばれました。

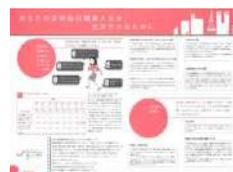


2017年4月～現在まで継続して認定されています。

## 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰「特別賞」に選ばれました



技術・技能の伝承を行うため、高度熟練社員と若年者とのペア就労を行っています。



健康手帳（60歳以上の社員対象）の配布や定年後のライフプランを参考に、リーフレット（定年を迎える社員対象）を配布しています。



特別賞

# 環境推進委員会 ①

環境推進委員は、啓蒙バッチ・シールを着用しています。



## 第1回目



2022. 6. 24 8名出席

### 議題

- ・eco検定問題をやってみよう
- ・The SDGsアクションカードゲームX(クロス)
- ・古着deワクチンをやってみて
- ・環境学習センター「アスエコ」
- ・環境教育について



6月に2回、古着deワクチンを実施しました。たくさんの古着が集まりました。

→環境推進委員会 P. 30



今年も環境学習センター「アスエコ」さんの講座を利用して、「防災・減災について」を学習することに決まりました！

→環境推進委員会 P. 31



2023. 1. 1  
宣言します！



## 第2回目



2022. 12. 5 9名出席

### 議題

- ・eco検定問題をやってみよう
- ・The SDGsアクションカードゲームX(クロス)
- ・おかやまプラスチック3R宣言事業所登録について
- ・環境教育：地域ボランティア(環境整備)について
- ・古着deワクチンについて



The SDGsアクションカードゲームX(クロス)を2班に分かれて行っているところです♪



# 環境推進委員会 ②

## 第3回目



2023. 3. 24 9名出席

### 議題

- ・eco検定問題をやってみよう
- ・The SDGsアクションカードゲームX(クロス)
- ・おかやまプラスチック3R宣言事業所登録完了報告
- ・デジタルサイネージについて(ひと言コーナー)
- ・古着deワクチン(詳細内容決める)
- ・環境学習センター「アスエコ」(実施時期・内容等)
- ・環境年間教育について



環境推進委員会  
メンバー

→SDGs P.32

環境推進委員会よりお知らせ

この度、2023年 1月 1日に、「おかやまプラスチック3R宣言」をいたしました！！

宣言内容は、以下の通りです。

**日本キャストブル工業の3R宣言**

- ・マイボトル等を積極的に利用し、プラスチック製品の使用を削減する
- ・従業員にマイバックの積極的な利用を呼び掛ける

GOALS

3R宣言

## その他活動

- ・各部門の活動進捗の確認
- ・ペットボトル分別活動
- ・デジタルサイネージ・掲示板を利用して活動結果の掲示
- ・デジタルサイネージ(ひと言コーナー)
- ・eco検定問題をやってみよう



委員会の様子



環境学習出前講座

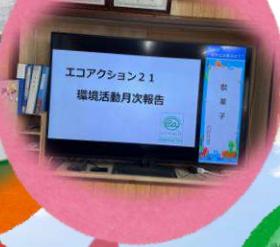


古着deワクチン



ペットボトル分別

社内掲示板  
&  
デジタルサイネージ



活動の進捗確認



eco検定問題

環境活動計画管理進捗管理表 (1/3) 作成日: 2023.03.24

年度計画	基準達成率	達成状況	2023.1.1-3.31	達成率
1. 環境活動計画	6.66%	達成率	0.00	0.00%
2. 社内・社外への啓発	6.66%	達成率	0.00	0.00%
3. 環境活動計画の進捗確認	6.66%	達成率	0.00	0.00%
4. 環境活動計画の実施状況	6.66%	達成率	0.00	0.00%
5. 環境活動計画の進捗確認	6.66%	達成率	0.00	0.00%
6. 環境活動計画の実施状況	6.66%	達成率	0.00	0.00%
7. 環境活動計画の進捗確認	6.66%	達成率	0.00	0.00%
8. 環境活動計画の実施状況	6.66%	達成率	0.00	0.00%
9. 環境活動計画の進捗確認	6.66%	達成率	0.00	0.00%
10. 環境活動計画の実施状況	6.66%	達成率	0.00	0.00%

# 環境推進委員会 ③

## ～古着deワクチン📄～

古着deワクチンの取組みを始めたきっかけは、SDGs校舎のZOOMミーティングに参加した際、「古着deワクチン」の取組みを紹介された企業様がいらっしゃいました。その取組みを聞き、環境推進委員会で提案したところ、実施する運びとなりました。



梱包したキットは配送業者さんに依頼し回収してもらいます。現在までに4袋送っています。



当初は、古着が集まるか不安でしたが、取組みの呼びかけに、たくさんの社員の方が賛同してくれました。「古着deワクチン」を実施すると、予想以上に古着が集まり、回収キットを追加するほどになっています。



取組みを社内掲示板等で周知しました。



集まった古着



梱包作業は、環境推進委員会のメンバーで、ワイワイ🎵作業しています。

### 実施後のアンケートより

Q1. 古着deワクチンを実施してみてどうでしたか？

・よかった 100%

Q2. 今後もこの取組みを継続した方がよいですか？

・はい 100%

社員の方にも「古着deワクチン」の取組みは大変好評で、「次回いつ実施するの？」と、声をかけてもらっています。

不要になった衣類が片付き、社会貢献にも繋がりますので、今後もこの取組みを継続していきたいと思っています。



## おかやまプラスチック3R 事業所登録



宣言日：2023年1月1日

「おかやまプラスチック3R宣言」  
を行いました。

### 【宣言内容】

- ・マイボトル等を積極的に利用し、プラスチック製品の使用を削減する
- ・従業員にマイバックの積極的な利用を呼び掛ける

プラスチックごみの削減に向けてできることに取り組んでいきます。



## SDGs ①

## SDGs 宣言

日本キャストابل工業株式会社は、環境に配慮した取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献していきます。  
社会・環境・経済における向上を目指し、未来につながるSDGsをここに宣言します。

- ・人が人らしく働くことができる環境づくりを目指し、地域や社会貢献に取り組みます
- ・省エネルギーや環境負荷の低減に努め、エコアクション21を軸として取り組みます
- ・生産性の向上やエコ環境に適した新製品開発を推進し、ものづくり企業として成長できるよう取り組みます

## COOL CHOICE ! 宣言



2021年9月に「おかやまCOOL CHOICE ! 宣言」と同時に、環境省へ「COOL CHOICE」賛同登録（宣言）を行っています。会社を挙げて「COOL CHOICE」に賛同し、クールビズ、ウォームビズなどの地球温暖化対策に努めています。

賛同日：2021年9月29日

### 【取組内容】

- ・ノーネクタイ、ノー上着の励行
- ・カーディガンやひざかけ等の活用
- ・過度な暖房は使わない
- ・LED照明や省エネ型の設備・機器の導入をすすめる
- ・こまめなスイッチオフやノー残業など、節電に努める
- ・両面印刷や電子化で紙を節約する



# SDGs講舎



リコージャパン(株)岡山支社SDGs研究会様と3カ月に1回、ZOOMミーティングを行っています。  
 県内のSDGs宣言をされた企業様・団体のご担当者様と、SDGsに関する情報交換を行っています。



ZOOMミーティングの様子

# おokayま環境教育ミーティング

2022年8月5日に初めて参加しました。  
 午前中は、ブース展示 (26 団体) を見学し、午後からは 9のテーマに分かれて分科会がありました。色々な立場の人達と話しができて、とても勉強になりました。



ブース見学の様子

# SDGs ②

## 会社見学・講演会

- おokayまプラスチック3R宣言
- おokayまCOOL CHOICE！宣言
- SDGs講舎
- おokayま環境教育ミーティング
- 会社見学／講演会



分科会に参加しました。  
 ～パートナーシップで切り拓く環境教育 学びを自分ごと～



2023年3月17日にSDGs講舎でお世話になっているリコージャパン(株)岡山支社様のオフィス見学と、RBCコンサルタント株式会社様による講演会に参加しました。  
 オフィスはとても綺麗で、随所にSDGsが取り入れられており、とても参考になりました。

RBCコンサルタント 杉山様

「微生物活性材バクチャーで水質・土壌・臭気対策」について



微生物を活性化させ水質・土壌を改善する講演を聞きました。

SDGsコースター



階段や踊り場の壁には、社員一人ひとりのSDGs宣言を投影されていました。





## 改善提案



### 【目的】

提案制度規程を設け、社員の業務に関する創意工夫を奨励します。業務の改善による業務効率アップ、顧客サービスの向上、顧客開拓、経費削減、その他経営の向上を図るとともに、社員の経営参画意識を高揚させ、好ましい職場風土の醸成と会社所の反映に役立てること



改善提案書の様式を作成しました

提案の種類には2種類あり、「実証済み提案」と「実証前のアイデア提案」があります。原則的に内容に関わらず提案は受理されます。

2022年6月の運用開始から提出されたアイデア提案件数は、80件を超えています！！各部署から、様々なアイデア提案が提出されています。

提出された提案は、部門長会議で4ヶ月に1回協議され、採用・不採用が決定されます。

提出日	提案者	内容	評価	採用/不採用
2022.06.01	山田 太郎	作業場の照明を明るくする	優	採用
2022.06.05	佐藤 花子	工具の収納場所を整理する	良	採用
2022.06.10	鈴木 一郎	作業手順を簡便化する	優	採用
2022.06.15	高橋 美咲	資材の無駄を減らす	良	採用
2022.06.20	田中 健太	作業環境を快適にする	優	採用
2022.06.25	伊藤 真由	作業効率を上げる	良	採用
2022.06.30	渡辺 拓也	安全管理を強化する	優	採用
2022.07.05	中村 由美	作業スペースを広くする	良	採用
2022.07.10	小林 大輔	作業時間を短縮する	優	採用
2022.07.15	藤村 千尋	作業安全性を高める	良	採用
2022.07.20	松本 浩一	作業効率を上げる	優	採用
2022.07.25	山崎 美穂	作業環境を改善する	良	採用
2022.07.30	佐々木 隆太	作業効率を上げる	優	採用
2022.08.05	木村 真由美	作業安全性を高める	良	採用
2022.08.10	高木 大輔	作業効率を上げる	優	採用
2022.08.15	斎藤 千尋	作業環境を改善する	良	採用
2022.08.20	清水 浩一	作業効率を上げる	優	採用
2022.08.25	石川 美穂	作業安全性を高める	良	採用
2022.08.30	山口 隆太	作業効率を上げる	優	採用
2022.09.05	北村 真由美	作業安全性を高める	良	採用
2022.09.10	高橋 大輔	作業効率を上げる	優	採用
2022.09.15	斎藤 千尋	作業環境を改善する	良	採用
2022.09.20	清水 浩一	作業効率を上げる	優	採用
2022.09.25	石川 美穂	作業安全性を高める	良	採用
2022.09.30	山口 隆太	作業効率を上げる	優	採用

## 社内活動

- 安全祈願祭
- 永年勤続表彰・改善提案表彰
- 改善提案

改善提案書を提出すると報奨金がもらえます。

実証済み提案	500円/件
実証前のアイデア	300円/件

優れた改善提案をした社員には、安全祈願祭の際に、表彰されます。

### 《改善提案賞》

- 金賞 30,000円
- 銀賞 10,000円
- 銅賞 5,000円
- 功労賞 3,000円/1,000円



## 安全祈願祭・永年勤続表彰式・改善提案表彰式

2023年6月2日に「工場安全祈願祭」を行いました。2019年以降、3年ぶりに全員参加で執り行いました。

工場安全祈願祭と同日に、「永年勤続表彰式」と「改善提案表彰式」を、執り行いました。

### 【永年勤続表彰】

- ・勤続20年 4名
- ・勤続10年 2名

### 【改善提案表彰】

- ・金賞 2件 (2名)
- ・銀賞 1件 (1名)
- ・銅賞 2件 (5名)
- ・提案賞 1件 (1名)



工場安全祈願祭の様子



表彰を受けられた皆さん  
おめでとうございます。

## 街頭指導

2023年5月17日実施

春・秋の交通安全県民運動に合わせて、  
毎年2回、三石駅周辺（7：30～8：20）  
で交通安全街頭指導をしています。



街頭指導の様子



今日も一日ご安全に♪

## 夏祭り



2023年度は開催が決定しました！  
当社も協賛しています☆

2023年7月22日開催



## 地域貢献

- 街頭指導
- 地域ボランティア
- 夏祭り

大切にしよう  
「地域」への思い



## 地域ボランティア

2022年9月22日実施

地域清掃活動を行いました。  
当社では社会貢献の一環として、地域の清掃活動に取り組んでいます。  
地域の清掃活動と、社員の環境意識向上を目的とし行っています。  
また、定期的に草刈りや除草剤の散布も行っています。



除草剤の散布



川の清掃



工場周辺の清掃



## 技能道場

2022年6月27日実施

製造部の現場社員が講師となり、定期的に研修を行っています。  
一から学んでいくことで、共通の認識を持って仕事に取り組むことができ、一人ひとりの技能を向上させていくことが目的です。

現場社員が講師を務めます



実施して良かった点



- ・現場社員が講師として教えることができ、意見を出し合っ一つになっている。
- ・実際に物を使って、説明されるので分かりやすい。



## 社内教育

### 社内勉強会

月に一度営業部員が順番に講師となり、テーマを決めて勉強会をしています。

- 技能道場（製造部）
- 社内勉強会（営業部）
- ホイスト講習
- 自己啓発支援制度

### 自己啓発支援制度

当社は、自己啓発支援に力を入れ、社員のワークライフバランスを大切にしています。



自己啓発支援は、受講料及び諸経費に係る費用を、上限50,000円までとして、補助を行っています。



勉強会の様子

### ホイスト講習

2023年5月12日実施

技能道場の一環として、製造部員対象で日本ホイスト(株)様に月例点検講習を行っていただきました。

独自で行っていた点検方法を統一し、各自の力量を上げることを目的として行いました。



自己啓発支援申請書の様式を作成しました



講習の様子

# 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果・違反、訴訟等の有無

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規制等の名称	要求事項（対応すべき事項）	確認項目	評価
廃棄物処理法	マニフェスト交付	マニフェスト	
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	報告書	
	処理の状況について確認の努力義務	チェックシート	
計量法	計量器の法定定期検査	証明書	
フロン排出抑制法	機器の使用に関する義務 (機器の点検の実施、点検等の履歴の保存、 漏えい防止措置、漏えい量の報告)	点検・整備記録簿	
浄化槽法	定期検査	検査結果	
	帳簿の備え付け（5年間）	帳簿	
消防法	消防訓練の実施	実施記録	
	消防設備の点検	書類	
労働安全衛生法	作業環境測定の実施	測定記録	
	安全データシート交付(SDS交付) ラベル表示・リスクアセスメントの実施	書類	

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、活動期間中ありませんでした。

(活動期間：2022年6月1日 ～ 2023年5月31日)

## □外部からの環境に関する苦情等の受付結果

環境に関する外部からの苦情、要望は活動期間中ありませんでした。

(活動期間：2022年6月1日 ～ 2023年5月31日)

## □違反・訴訟等の有無

環境に関する違反、訴訟は活動期間中ありませんでした。

(活動期間：2022年6月1日 ～ 2023年5月31日)

# 代表者による全体の評価と見直し・指示

## ○見直し内容と今後の対応

No.	項目	変更の必要性		指示内容
		あり	なし	
1	環境経営方針			現在の環境経営方針を継続していく。
2	環境経営目標・計画			環境経営目標計画で、未達の目標がありました。目標の達成に向けて、取り組みを行っていただきたいです。
3	環境経営システムのための組織			現在の環境経営システムで継続していく。環境管理責任者、環境事務局が中心となり進めてくれています。取り組みをこのまま継続して進めてもらいたい。

## ○代表者による総括評価

エコアクション21への取り組みは3年目を迎え、環境経営目標は7項目のうち3項目を達成することができました。

結果としての達成、未達成はもちろん重要ですが、未達成の場合は設定した目標に向かってどんなアクションを取り、その中身が正しかったのかどうかについての検証が重要です。

社内における目標の共有やそのアクションプランに対する理解を深めながら取り組むことで、“納得感”が生まれます。

環境に関する意識向上が重要と考えておりますので、今後もエコアクション21を通じて企業運営を進めてまいります。

## ○編集後記



楽しんでもらえる活動を心がけて、3年目になりました。年々新しい取り組みを取り入れ、活動しています。環境レポートで、楽しさが伝われば、うれしく思います。



3年目を無事に終えることができました。皆さん、ご協力ありがとうございました。



環境経営レポート  
2023年9月1日 第1刷発行

---

著者 日本キャストブル工業株式会社  
発行者 環境事務局  
制作進行 環境管理責任者  
印刷所 田中印刷有限公司  
編集担当 総務部

---

落丁・乱丁はお取替えいたします。